ITへの理解を深め「IT に強い人材」「IT に強い会社」に変わる



パスポ



動画とテキストで

取得講座

いつでも どこでも 何度でも

本講座は、コンピュータやネットワーク、セキュリティなど IT に関す る理解(IT リテラシ)を高め、DX やデジタル化に対応できる人材となる(リ スキリング)ことを目的とするもので、ITを業務へ効果的に活用するた めの国家試験「ITパスポート*」の合格を目指すものです。

*IT パスポートとは (動画でご覧いただけます)



方法

オンデマンド配信(テキスト(pdf)付)

+理解度テスト(過去問題)あり

※シナジークエスト社のオンライン IT 学習サイト (「SQT」https://sqt.jp/) より配信

時間を問わず、パソコン・タブレット・スマー トフォンのいずれからでも繰り返しご視聴い ただけます。

対象

- IT パスポートを取得したい方
- IT への理解を深め、業務に役立てたい方
- DX 人材を育てたい企業様
- DX 推進のため社員のリスキリングに取り組 んでいる企業様

3/10 ~ 4/25 限定価格

料金

8.910円(税込) /名(税別8,100円)

9,900円(税込)/名(税別9,000円)

※複数名での受講の場合、人数分の申し込みが必 要です。

視聴期間

視聴開始日*より90日間

※法人はお申し込みいただいた後に視聴開始日を調整します ※個人は、お申し込み日が視聴開始日となります

内容

詳細は裏面「カリキュラム」をご参照ください。

第1章	コンピュータの基本	
第2章	計算知識とディジタル化	
第3章	ネットワークとインターネット	
第4章	データベース	
第5章	システムの開発	
第6章	プロジェクトマネジメントと サービスマネジメント	
第7章	セキュリティ技術とセキュリティ管理	
第8章	企業活動と戦略	
第9章	情報システム戦略と IT の活用	
第10章	守るべき法令とルール	

学習時間 約12時間26分

お申し込み

下記のメールアドレスへ、必要事項を記入の上、 法人 お申し込みください。

- 送信先 jinzai@hamanako.co.jp
- 件名「ITパスポート講座申し込み」
 - (1) 貴社名
 - (2) 郵便番号・ご住所
 - (3) ご担当者:お名前・ふりがな/部署・役職/電話 番号/メールアドレス
 - (4) ご受講者:お名前・ふりがな/部署・役職/メー ルアドレス
 - ※人数分ご記載ください。多くの方がご受講予定の場合、一覧添付 でもかまいません。
 - 御請求書を発行いたします。

個人

下記の URL からお申し込みいただけます。

https://sqt.jp/



スマートフォン・タブレットからはこちら→

アカウント作成・講座申し込み後、クレジットカード もしくは Paypal にてお支払い下さい。

※キャンセル及びキャンセル料について 法人は申し込み後の受講手続き完了後、個人はお支払い手続き終了後のキャンセルは、原則として料金の全額をご負担いただきます。

カリキュラム

※カリキュラムは、シラバス 6.3 に準じています。

テーマ	視聴時間	内容
第1章 コンピュータの基本	約 73 分	Part1 コンピュータはどうやって動いているか? Part2 データが保存される仕組み Part3 パソコンの周辺機器とインターフェース Part4 コンピュータを動かすソフトウェア Part5 コンピュータを動かすためのシステム
第2章計算知識とディジタル化	約 76 分	Part1 コンピュータで使う「2 進数」を知る Part2 ビット数とコンピュータでの演算の方法 Part3 表計算ソフトで計算する Part4 ディジタル化と情報を扱うマルチメディア
第3章 ネットワークと インターネット	約 69 分	Part1 ネットワークの基本的な仕組み Part2 ネットワークをつなぐ"LAN" Part3 インターネット通信の仕組み Part4 電子メールの仕組み Part5 Web ページの機能とインターネットでの通信サービス
第4章 データベース	約 45 分	Part1「データベース」とは何か? Part2 データベースの基本的な操作 Part3 データベースを管理する機能
第5章 システムの開発	約 106 分	Part1 システム開発の基本と流れ Part2 システム開発の各工程の役割 Part3 システム開発を進める技法 Part4 プログラミングの基礎知識 Part5 疑似言語
第6章 プロジェクトマネジメント とサービスマネジメント	約 56 分	Part1 システム開発のプロジェクトマネジメント Part2 ITサービスを提供するための管理手法 Part3 システムの性能評価(稼働率) Part4 設備管理
第7章 セキュリティ技術と セキュリティ管理	約 74 分	Part1 リスクとセキュリティ管理 Part2 コンピュータウィルスと攻撃の種類 Part3 不正アクセス防止の技術 Part4 暗号化技術を使ったセキュリティ
第8章 企業活動と戦略	約 110 分	Part1 企業活動と人材マネジメントの基礎知識 Part2 決算と財務分析の手法 Part3 業務分析と改善のための手法 Part4 経営の分析手法と戦略 Part5 マーケティングの分析手法と戦略 Part6 事業戦略と技術開発戦略
第9章 情報システム戦略と IT の活用	約 75 分	Part1 情報システム戦略とシステム活用 Part2 経営・ビジネスでのシステム活用 Part3 エンジニアリングシステムと生産方式 Part4 インターネット上での e- ビジネス、ITサービス活用
第 10 章 守るべき法令とルール	約 62 分	Part1 知的財産 Part2 セキュリティ関連 Part3 労働・取引関連 Part4 内部統制 Part5 標準化のルール